

# 株式会社カッシーナ・イクスシー

## 2019年12月期

# 決算説明会

2020年2月27日 11:00-12:00  
(証券コード: 2777)

本資料には、2020年2月27日現在の将来に関する見通し、計画等に基づく予測が含まれています。世界経済、競合状況、為替の変動や天変地異などの不確定要因により、実際の業績が記載の予測と大きく異なる可能性がありますことをご承知おき下さい。

本資料の数値表示は単位未満を切捨て、%表示は小数点第二位以下を四捨五入しております。

# 本日のご説明内容

(担当)

- |                     |       |
|---------------------|-------|
| 0. 経営環境の変化と当社の経営戦略  | ( 森 ) |
| 1. 2019年12月期 連結決算概要 | }     |
| 2. 2019年12月期 個別決算概要 |       |
| 3. 2019年12月期 事業活動報告 |       |
| 4. 2020年12月期 通期業績予想 |       |
| 5. 質疑応答             | ( 森 ) |

## 1 . ( 1 ) 2019年12月期 連結業績ハイライト 業績予想比

- ( 1 ) 売上高は、消費増税後の個人向け受注が予想を下回ったため未達。  
 ( 2 ) 営業利益は、粗利率が予想を上回ったこと（予想比+1.2%）と一般管理販売費の効率的な使用により業績予想を超過。  
 ( 3 ) 当期純利益は、親会社の純利益で子会社の赤字をカバーできず。

（単位：百万円）

	2019年 業績予想	2019年 実績	対業績予想 増減額	業績予想比
売上高	12,700	12,263	436	96.6%
営業利益	400	522	+ 122	130.6%
経常利益	360	513	+ 153	142.7%
親会社株主に帰属 する当期純利益	0	56	56	—

## 1. (1) 2019年12月期 連結業績ハイライト 前期比

- (1) 売上高は、カッシーナの増収額を子会社2社の減収額が超過。  
 (2) 営業利益、経常利益は、粗利の増加額が一般管理販売費、特に人件費の増加額をカバーしきれず減益。  
 (3) 当期純利益は、子会社の減損損失(268百万円)計上により赤字。

(単位：百万円)

	2018年 実績	2019年 実績	前期比 増減額	前期比
売上高	12,435	12,263	172	98.6%
営業利益	694	522	171	75.2%
経常利益	679	513	165	75.6%
親会社株主に帰属 する当期純利益	417	56	473	—

## 1 . ( 1 ) 2019年12月期 連結業績ハイライト 各会社業績内訳

- (1) カッシーナは営業利益は堅調となったが、子会社貸倒引当金とSMW株式評価損の計上により経常減益、当期純利益赤字。  
 (2) コンランは基幹2店舗減収が響き、粗利率改善も黒字転換できず。  
 (3) SMWは個人住宅向け受注転化が遅れ、赤字幅が拡大。

(単位：百万円)

	カッシーナ	コンラン	SMW	連結
売上高	8,866	2,633	817	12,263
営業損益	819	110	184	522
経常損益	431	121	189	513
当期純損益	58	239	344	56

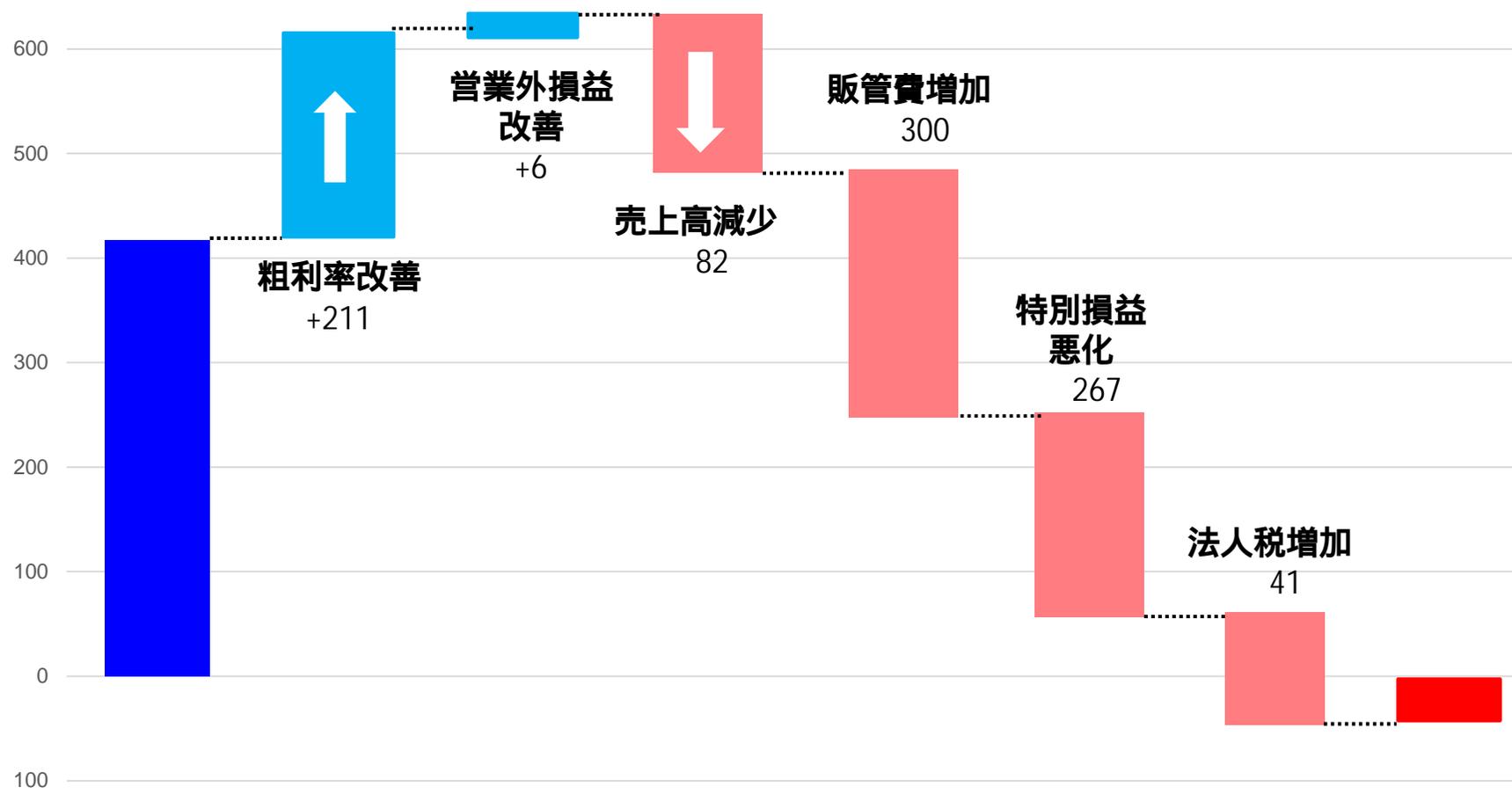
# 1 . ( 2 ) 2019年12月期 連結損益計算書

( 単位 : 百万円 )

	2018年 連結実績	2019年 連結実績	前年 同期比	2019年 業績予想	予想比
売上高	12,435	12,263	98.6%	12,700	96.6%
売上総利益	5,720	5,849	102.2%	5,906	99.0%
( 百分比 )	46.0%	47.7%		46.5%	
一般管理販売費	5,026	5,327	106.0%	5,506	96.7%
( 百分比 )	40.4%	43.4%		43.4%	
営業利益	694	522	75.2%	400	130.6%
( 百分比 )	5.6%	4.3%		3.1%	
経常利益	679	513	75.6%	360	142.7%
( 百分比 )	5.5%	4.2%		2.8%	
親会社株式に帰属 する当期純利益	417	56	—	0	—
( 百分比 )	3.4%	—			

# 1 . ( 2 ) 2019年12月期 連結損益計算書 当期純損益 前期比較

( 単位 : 百万円 )



# 1 . ( 3 ) 2019年12月期 連結貸借対照表

( 単位 : 百万円 )

	2018年 12月期末	( 構成比 )	2019年 12月期末	( 構成比 )	対前期末 増減額
流動資産	6,745	72.1%	7,228	76.2%	+482
固定資産	2,605	27.9%	2,261	23.8%	344
<b>資産合計</b>	<b>9,351</b>		<b>9,490</b>		<b>+138</b>
流動負債	3,183	34.0%	3,473	36.6%	+289
固定負債	1,519	16.2%	1,537	16.2%	+17
負債合計	4,703	50.3%	5,010	52.8%	+307
純資産合計	4,648	49.7%	4,479	47.2%	169
<b>負債純資産合計</b>	<b>9,351</b>		<b>9,490</b>		<b>+138</b>

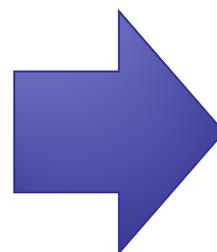
1 . ( 4 ) 2019年12月期連結決算 財務指標の変化 自己資本比率

2018年末 ( 連結 )

49.7%

2019年末 ( 連結 )

47.2%



2.5PT

$$\frac{\text{純資産}}{\text{総資産}} = \frac{46\text{億円}}{93\text{億円}}$$

$$\frac{\text{純資産}}{\text{総資産}} = \frac{44\text{億円}}{94\text{億円}}$$

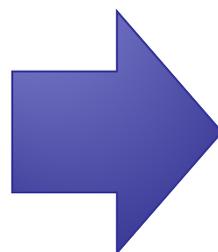
# 1. (4) 財務指標の変化 当座比率

2018年末 (連結)

101.5%

2019年末 (連結)

96.4%



5.1PT

$$\frac{\text{当座資産}}{\text{流動負債}} = \frac{32\text{億円}}{31\text{億円}}$$

$$\frac{\text{当座資産}}{\text{流動負債}} = \frac{33\text{億円}}{34\text{億円}}$$

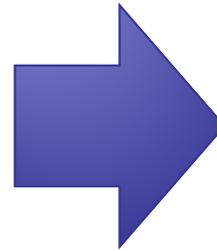
1. (4) 財務指標の変化

固定長期適合率

2018年末 (連結)

2019年末 (連結)

40.3%



37.6%

2.7PT

固定資産 / 固定負債 + 自己資本

固定資産 / 固定負債 + 自己資本

24億円 / 61億円

22億円 / 60億円

# 1. (5) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	2018年 12月期	2019年 12月期	各キャッシュ・フローの主な内訳	
			<b>【営業キャッシュ・フロー】</b>	384
営業活動による キャッシュ・フロー	615	384	・ 税引前当期純利益	243
			・ 減価償却費	173
			・ 減損損失	268
投資活動による キャッシュ・フロー	495	20	・ 賞与引当金の増加	19
			・ 売上債権の増加	367
財務活動による キャッシュ・フロー	275	83	・ 棚卸資産の増加	462
			<b>【投資キャッシュ・フロー】</b>	21
現金及び現金同等物の 換算差額	0	2	・ 有価証券の売却による収入	100
			・ 有形固定資産の取得による支出	44
			・ 無形固定資産の取得による支出	2
現金及び現金同等物の 増減額	156	320	<b>【財務キャッシュ・フロー】</b>	83
			・ 長期借入による収入	800
現金及び現金同等物の 期末残高	2,025	2,345	・ 長期借入金の返済による支出	868
			・ 配当金の支払	113

## 2.(1) カッシーナ・イクスシー

## 損益計算書 業績予想・前期比

(単位：百万円)

	2018年12月期 実績	2019年12月期 実績	前期比	2019年 業績予想	予想比
売上高	8,674	8,866	102.2%	9,200	96.4%
売上総利益	4,317	4,440	102.8%	4,550	97.6%
(百分比)	49.8%	50.1%		49.5%	
一般管理販売費	3,446	3,621	105.1%	3,650	99.2%
(百分比)	39.7%	40.8%		39.7%	
営業利益	871	819	94.0%	900	91.0%
(百分比)	10.0%	9.2%		9.8%	
経常利益	876	431	49.2%	580	74.3%
(百分比)	10.1%	4.9%		6.3%	
当期純利益	465	58	—	75	—
(百分比)	5.4%			0.8%	

## 2 . ( 1 ) カッシーナ・イクスシー 売上分析 部署別

( 単位 : 百万円 ) 百万円未満を切捨て

	2018年	2019年	増減額	前期比
コントラクト営業部	1,913	1,978	65	103.4%
レジデンシャル営業部	1,412	1,293	118	91.6%
青山本店	1,772	1,631	141	92.0%
WS営業部	474	480	6	101.3%
大阪営業部	982	1,174	192	119.5%
大阪店	564	617	53	109.3%
名古屋店・名古屋営業部	774	851	77	109.9%
福岡店・福岡営業部	749	810	61	108.1%
その他	29	27	1	93.9%
合 計	8,674	8,866	192	102.2%

## 2.(1) カッシーナ・イクスシー 一般管理販売費 内訳比較

(単位：百万円) 百万円未満切捨て

	2018年		2019年		増減額
	(構成比)		(構成比)		
物流経費	606	17.6%	638	17.6%	32
販売促進費・広告費	235	6.8%	240	6.7%	5
人件費	1,365	39.6%	1,440	39.8%	74
賃借料	594	17.3%	600	16.6%	5
減価償却費	131	3.8%	122	3.4%	9
その他	511	14.9%	578	16.0%	66
一般管理販売費 合計	3,446	-	3,621	-	174

## 2 . ( 1 ) カッシーナ・イクスシー

## 貸借対照表 前期末比較

( 単位 : 百万円 )

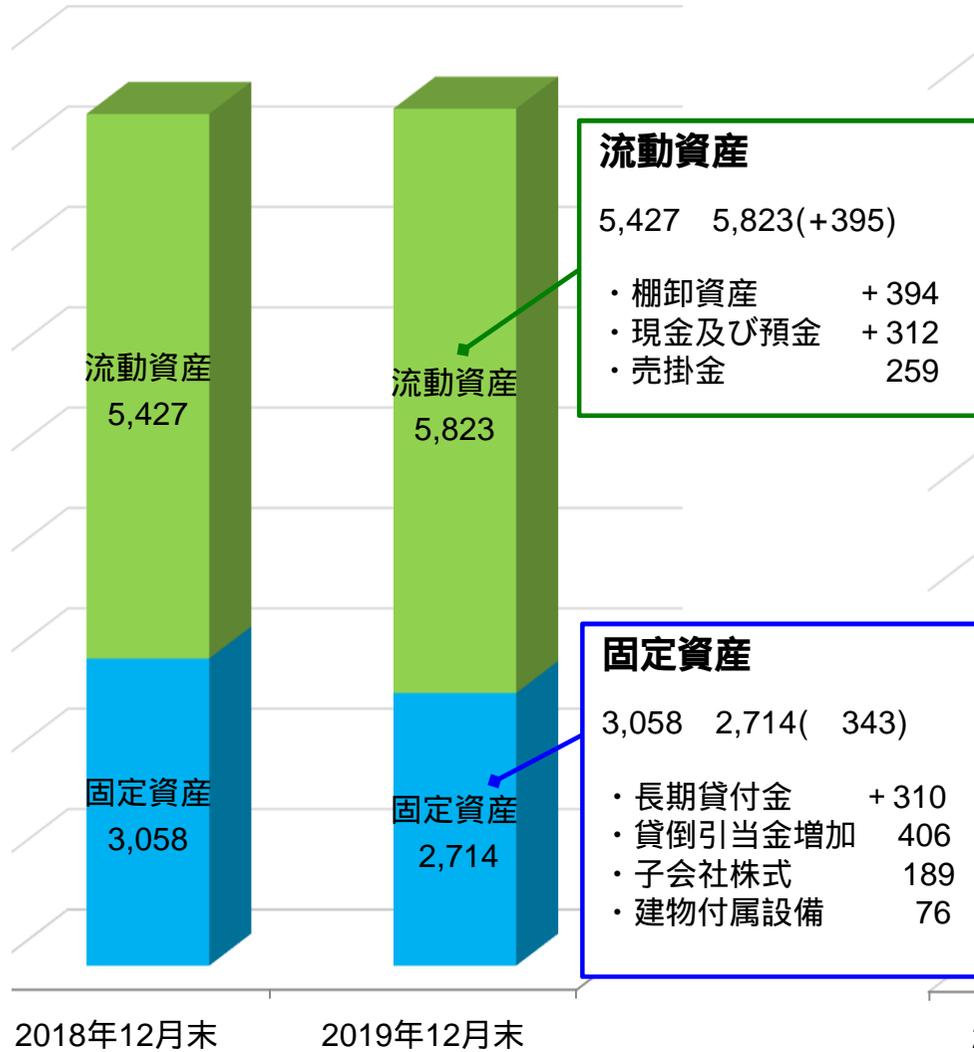
	2018年 12月期末	( 構成比 )	2019年 12月期末	( 構成比 )	対前期末 増減額
流動資産	5,427	64.0%	5,823	68.2%	395
固定資産	3,058	36.0%	2,714	31.8%	343
<b>資産合計</b>	8,485		8,538		52
流動負債	2,405	28.3%	2,617	30.7%	211
固定負債	1,269	15.0%	1,281	15.0%	12
負債合計	3,674	43.3%	3,899	45.7%	224
純資産合計	4,810	56.7%	4,639	54.3%	171
<b>負債純資産合計</b>	8,485		8,538		52

## 2. (1) カッシーナ・イクスシー

## 貸借対照表 前期末比 変動の主な要因

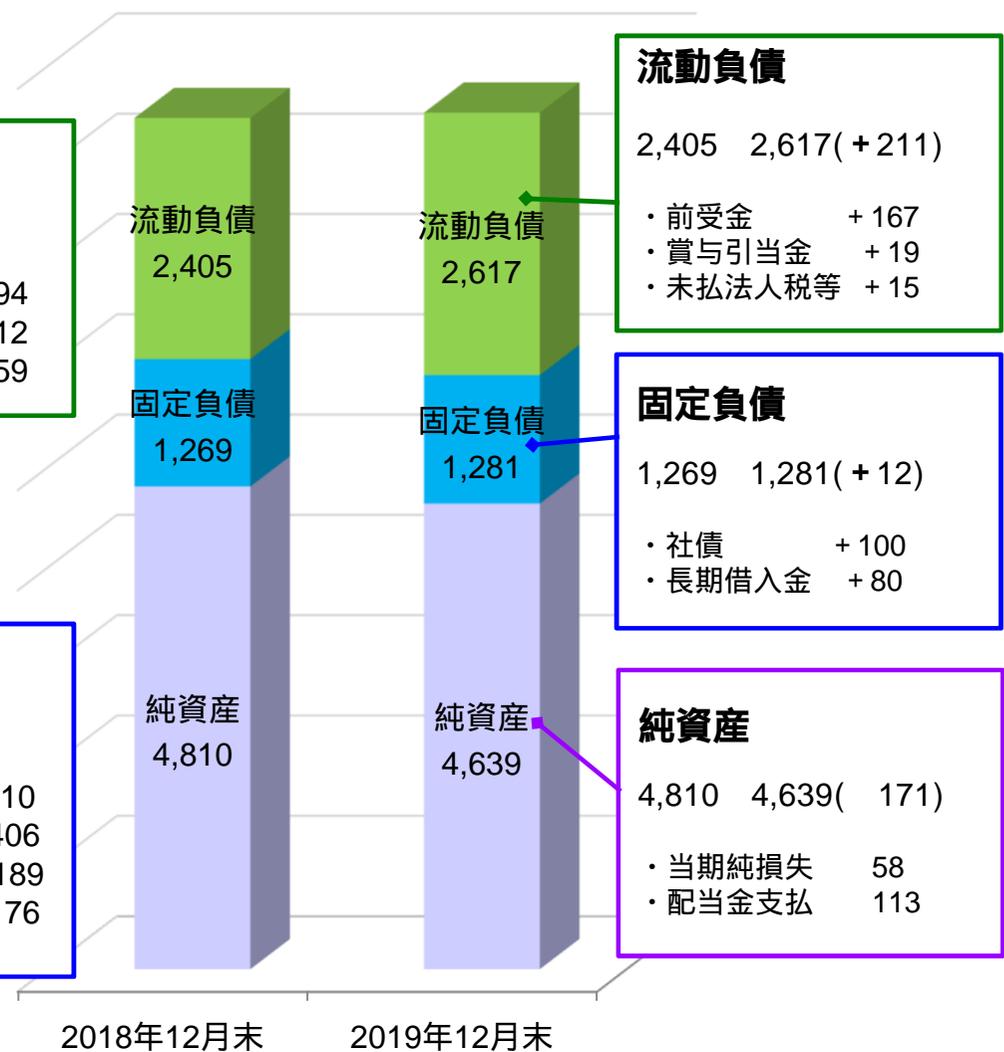
### 【資産の部】

(単位：百万円)



### 【負債・純資産の部】

(単位：百万円)



## 2.(2)コンランショップ

## 損益計算書 前期比・会社計画比

(単位：百万円)

	2018年12月期 実績	2019年12月期 実績	前期比	2019年12月期 会社計画	計画比
売上高	2,775	2,633	94.9%	3,232	81.5%
売上総利益	1,089	1,153	105.8%	1,392	82.8%
(百分比)	39.3%	43.8%		43.1%	
一般管理販売費	1,217	1,264	103.9%	1,362	92.8%
(百分比)	43.8%	48.0%		42.2%	
営業利益	127	110	-	30	-
(百分比)	-	-		0.9%	
経常利益	142	121	-	13	-
(百分比)	-	-		0.4%	
当期純利益	145	239	-	13	-
(百分比)	-	-		0.4%	

## 2.(2)コンランショップ 売上分析 部署別

(単位：百万円)

	2018年12月期	2019年12月期	増減額	前期比
新宿本店	589	532	57	90.4%
丸の内店	669	661	8	98.8%
渋谷店	249	250	1	100.7%
福岡店	497	466	30	94.0%
京都店	176	179	3	101.7%
名古屋店	206	196	10	95.5%
WEB	147	154	7	104.5%
法人営業	184	141	43	76.6%
卸売/その他	56	51	5	90.1%
合 計	2,775	2,633	142	94.9%

## 2.(2)コンランショップ

### 一般管理販売費内訳

(単位：百万円)

	2018年12月期		2019年12月期		増減額
	(構成比)		(構成比)		
物流経費	169	13.9%	163	12.9%	6
販売促進費	184	15.1%	183	14.5%	1
人件費	493	40.5%	517	40.9%	24
賃借料	246	20.3%	258	20.5%	12
減価償却費	13	1.1%	8	0.7%	5
その他	110	9.1%	132	10.4%	22
一般管理販売費合計	1,217	-	1,264	-	47

## 2.(2)コンランショップ 貸借対照表 前期末比較

(単位：百万円)

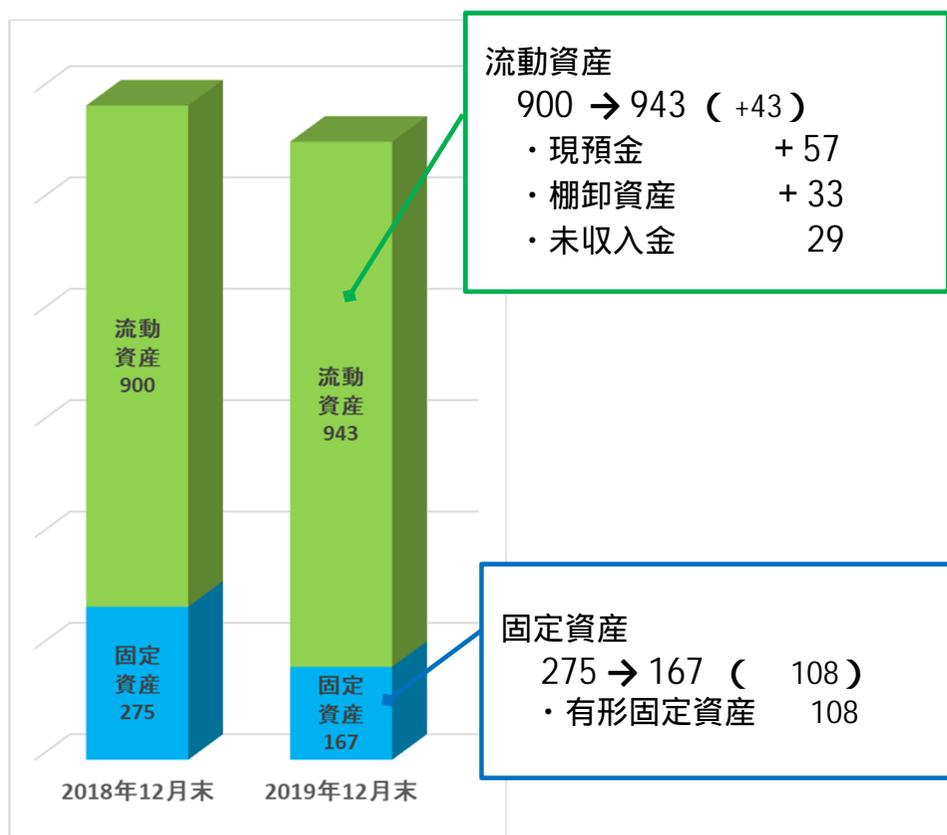
	2018年 12月期末	(構成比)	2019年 12月期末	(構成比)	対前期末 増減額
流動資産	900	76.6%	943	84.9%	+ 43
固定資産	275	23.4%	167	15.1%	108
<b>資産合計</b>	1,175	—	1,111	—	64
流動負債	583	49.7%	545	49.1%	38
固定負債	1,792	152.5%	2,005	180.5%	+ 213
負債合計	2,376	—	2,550	—	+ 174
純資産合計	1,200	—	1,439	—	239
<b>負債純資産合計</b>	1,175	—	1,111	—	64

## 2. (2)コンランショップ

## 貸借対照表 前期末比較 変動の主な要因

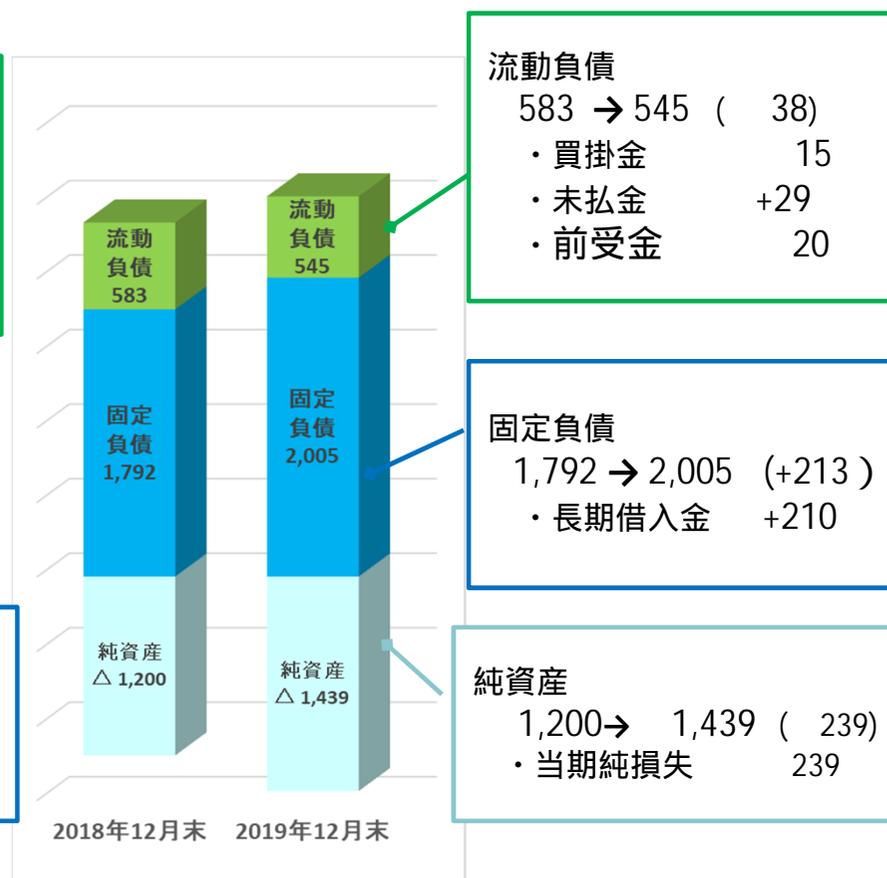
### 【資産の部】

(単位：百万円)



### 【負債・純資産の部】

(単位：百万円)



## 2.(7) エスエムダブリュ・ジャパン 2019年12月期損益計算書 対業績予想・前期比較

(単位：百万円)

	2018年12月期 実績	2019年12月期 実績	前期比	2019年12月期 業績予想	予想比
売上高	1,057	817	77.3%	1,510	54.1%
売上総利益	312	259	83.0%	510	50.9%
(百分比)	29.6%	31.7%		33.8%	
一般管理販売費	366	444	121.3%	502	88.5%
(百分比)	34.6%	54.4%		33.2%	
営業損益	54	151	—	8	—
(百分比)	—	—		0.5%	
経常損益	58	189	—	2	—
(百分比)	—	—		0.1%	
当期純損益	51	345	—	1	—
(百分比)	—	—		0.1%	

## 2.(7) エスエムダブリュ・ジャパン 2019年12月期損益計算書 売上分析 セグメント別

(単位：百万円)

	2018年12月期	2019年12月期	(構成比)	前期比
コントラクト事業	752	363	44.4%	48.3%
リテール事業	244	383	46.9%	157.0%
メンテナンス事業	62	71	8.7%	114.5%
合 計	1,057	817		77.3%

\* コントラクト事業 : 集合住宅、法人オフィス等向けシステムキッチン販売

\* リテール事業 : 個人邸、ハウスメーカー住宅展示場等向けシステムキッチン販売

## 2 . (7) エスエムダブリュ・ジャパン 2019年12月期損益計算書 販売管理費内訳

(単位：百万円)

	2018年12月期 (構成比)		2019年12月期 (構成比)		増減額
物流経費	24	6.6%	25	5.6%	1
販売促進・広告宣伝費	17	4.6%	17	3.8%	0
人件費	169	46.2%	237	53.4%	68
賃借料	51	13.9%	52	11.7%	1
減価償却・のれん償却費	25	6.8%	16	3.6%	9
その他	80	21.9%	97	21.8%	17
一般管理販売費合計	366	-	444	-	78

## 2.(8) エスエムダブリュ・ジャパン 2019年12月期末 貸借対照表 前期末比較

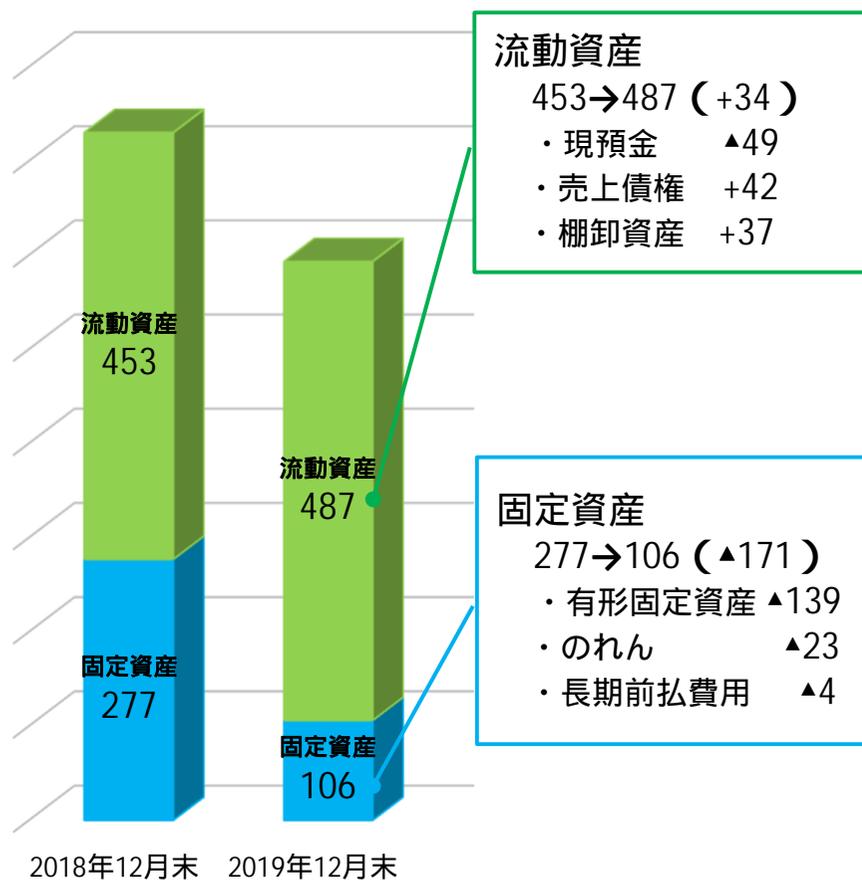
(単位：百万円)

	2018年 12月期末	(構成比)	2019年 12月期末	(構成比)	対前期末 増減額
流動資産	453	62.1%	487	76.1%	34
固定資産	277	37.9%	106	23.6%	171
<b>資産合計</b>	<b>730</b>	<b>—</b>	<b>593</b>	<b>—</b>	<b>137</b>
流動負債	228	42.1%	334	43.6%	106
固定負債	313	57.9%	415	56.4%	102
<b>負債合計</b>	<b>541</b>	<b>74.1%</b>	<b>749</b>	<b>126.1%</b>	<b>208</b>
純資産合計	188	25.8%	116	—	345
<b>負債純資産合計</b>	<b>730</b>	<b>—</b>	<b>593</b>	<b>—</b>	<b>137</b>

## 2.(8) エスエムダブリュ・ジャパン2019年12月期末 貸借対照表 前期末比較 変動の主な要因

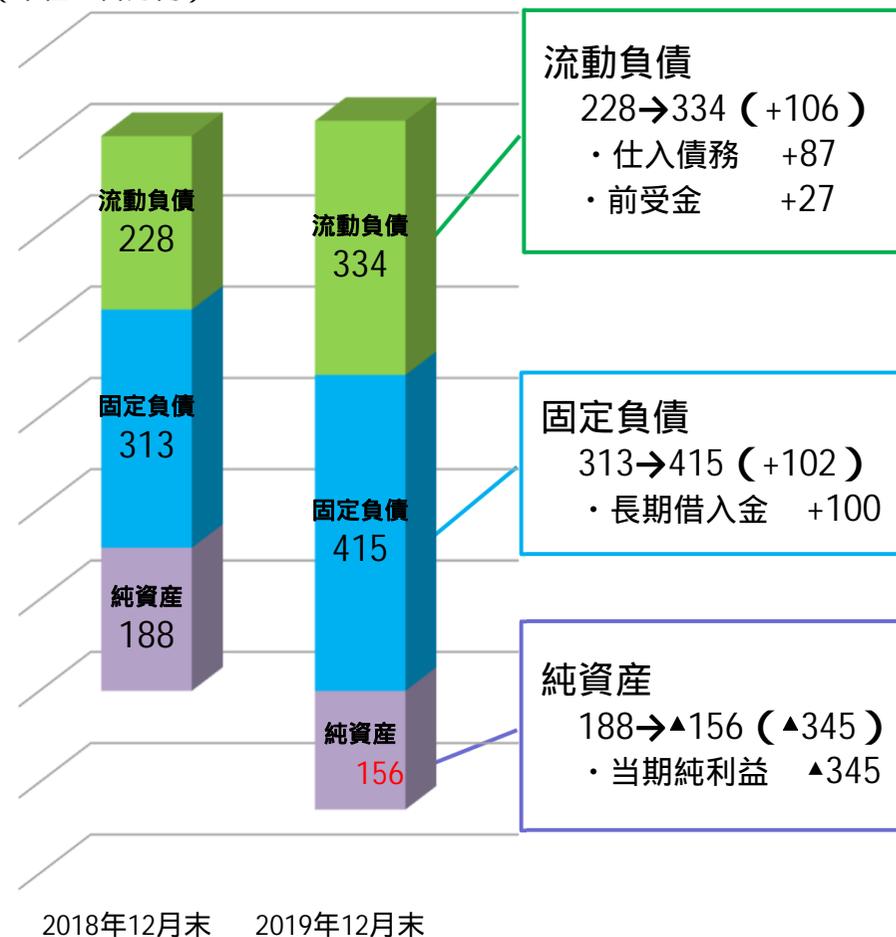
### 【資産の部】

(単位：百万円)



### 【負債・純資産の部】

(単位：百万円)



#### 4 . ( 1 ) 2020年12月期 通期業績予想 ( 連結 )

( 単位 : 百万円 )

	2020年12月期 業績予想	2019年実績	2018年実績	前期比
売上高	13,500	12,263	12,435	+ 1,236
売上総利益	6,183	5,849	5,720	+ 333
( 百分比 )	45.8%	47.7%	46.0%	1.9%
一般管理販売費	5,483	5,327	5,026	+ 155
( 百分比 )	40.6%	43.4%	40.4%	2.8%
営業利益	700	522	694	+ 177
( 百分比 )	5.2%	4.3%	5.6%	+0.9%
経常利益	670	513	679	+ 156
( 百分比 )	5.0%	4.2%	5.5%	+0.8%
親会社株主に帰属 する当期純利益	290	56	417	+ 346
( 百分比 )	2.1%	—	3.4%	—
1 株当たり当期純利益 ( 円 )	76.4	14.7	109.9	

#### 4 . ( 1 ) 2020年12月期 通期業績予想 ( 連結 )

( 単位 : 百万円 )

	2020年12月期 業績予想
売上高	13,500
売上総利益	6,183
( 百分比 )	45.8%
一般管理販売費	5,483
( 百分比 )	40.6%
営業利益	700
( 百分比 )	5.2%
経常利益	670
( 百分比 )	5.0%
親会社株主に帰属 する当期純利益	290
( 百分比 )	2.1%
1 株当たり当期純利益 ( 円 )	76.4

##### ( 各社の売上計画 )

##### 【カッシーナ】98億円 ( 前期比+9.3億円 )

- ・東京を中心に、旺盛なオフィス、商業施設プロジェクトの受注を狙う。
- ・首都圏の個人住宅、高層マンションが一戸当たりの面積が広くなり、高額化していることで青山本店やレジデンシャル事業の更なる拡大が見込める。

##### 【コンラン】30億円 ( 前期比+3.6億円 )

- ・旗艦店 ( 新宿、丸の内 ) における家具販売の強化に注力する。( コーディネート相談会の実施等 )
- ・法人営業 ( シェアオフィスやモデルルーム向け ) を強化し、コーディネート力の高さを訴求していく。

##### 【SMW】8.7億円 ( 前期比+0.5億円 )

- ・全国5ヶ所のショールームを最大活用し、またカッシーナとの営業タイアップにより顧客とのタッチポイントを大幅に増やすことで引合、受注につなげていく。

△14.7

109.9

#### 4 . ( 1 ) 2020年12月期 通期業績予想 ( 連結 )

( 単位 : 百万円 )

	2020年12月期 業績予想	2019年実績	2018年実績	前期比
売上高	13,500	12,263	12,435	+ 1,236
<b>売上総利益</b>	<b>6,183</b>	<p>( 各社の粗利率変動要因 )</p> <p>【カッシーナ】50.1%→48.1% ( 2.0% )</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ コントラクト事業、大型プロジェクト案件の売上比率上昇 ( マイナス )</li> <li>・ 製造部門稼働率アップ ( プラス )</li> </ul> <p>【コンラン】43.8%→41.0% ( 2.8% )</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 百貨店テナント、法人営業等粗利率が低い販路の売上比率アップ ( マイナス )</li> <li>・ コンランオリジナル商品、自社開発商品の販売強化 ( プラス )</li> <li>・ 仕入れ先 1 社当たり取引量アップに伴う仕入れ価格の引き下げ ( プラス )</li> </ul> <p>【S M W】31.7%→34.8% ( +3.1% )</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 戸建住宅向け売上 ( リテール ) 比率引上げ ( プラス )</li> </ul>		
( 百分比 )	45.8%			
一般管理販売費	5,483			
( 百分比 )	40.6%			
営業利益	700			
( 百分比 )	5.2%			
経常利益	670			
( 百分比 )	5.0%			
親会社株主に帰属する当期純利益	290			
( 百分比 )	2.1%			
1 株当たり当期純利益 ( 円 )	76.4	△14.7	109.9	

#### 4 . ( 1 ) 2020年12月期 通期業績予想 ( 連結 )

( 単位 : 百万円 )

	2020年12月期 業績予想	2019年実績	2018年実績	前期比
売上高	13,500	12,263	12,435	+ 1,236
売上総利益	6,183	5,840	5,720	+ 322
( 百分比 )	45.8%			
<b>一般管理販売費</b>	<b>5,483</b>			
( 百分比 )	40.6%			
営業利益	700			
( 百分比 )	5.2%			
経常利益	670			
( 百分比 )	5.0%			
親会社株主に帰属 する当期純利益	290			
( 百分比 )	2.1%	—	3.4%	—
1株当たり当期純利益 ( 円 )	76.4	△14.7	109.9	

( 各社の一般管理販売費増加要因 )  
【カッシーナ】34.4→37.4億円 ( + 3.0億円 )

- ・人件費 ( 教育訓練強化 )
- ・減価償却費 ( I T 対応投資 )
- ・物流関係費 ( 売上増、物流会社値上げ )

【コンラン】12.6→13.3億円 ( + 0.7億円 )

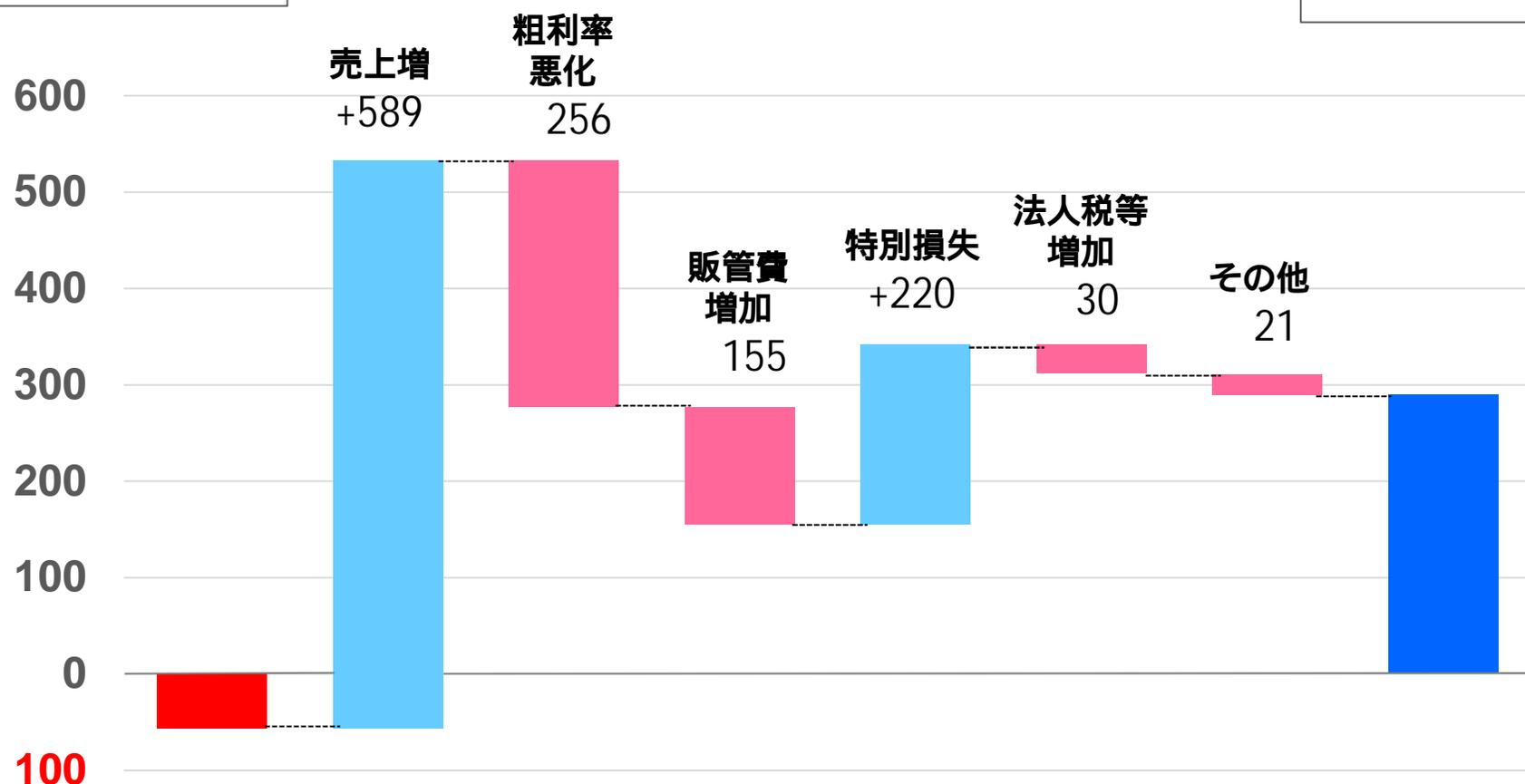
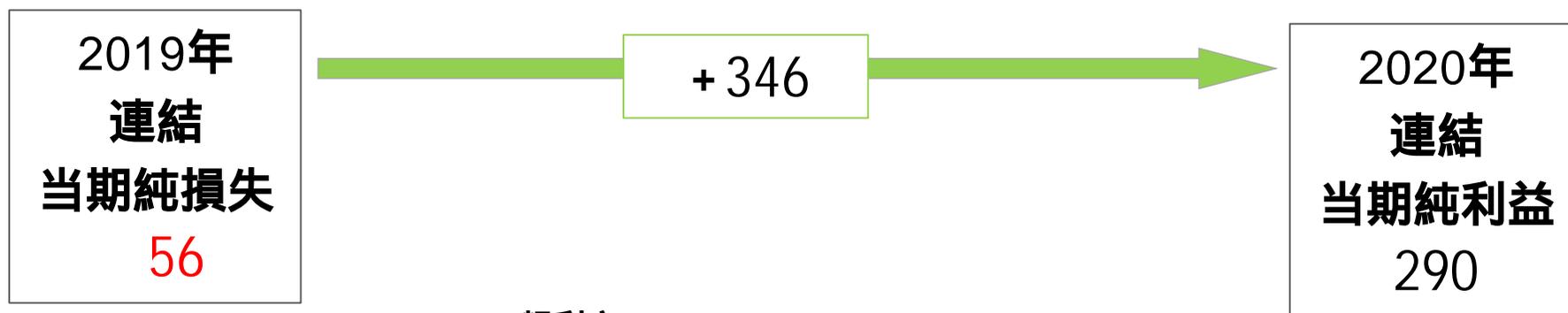
- ・人件費 ( 社員の処遇改善等 )
- ・物流関係費 ( 売上増、物流会社値上げ )

【S M W】4.4→4.5億円 ( + 0.1億円 )

- ・販促費 ( 受注促進施策 )

#### 4 . ( 2 ) 2020年12月期業績予想 当期純利益 前期実績比較

(単位：百万円)



# (参考) 2019年3月-2020年2月 株価の推移



## 5 . 質 疑 応 答

# CASSINA IXC. Ltd.

本日は弊社決算説明会にご出席いただき、  
誠に有難うございました。